

平成25年度 第1回 環境審議会 議事録

・日 時 平成25年12月13日(金) 10:00～12:00

・会 場 市役所3階政策審議室

・出 席 (敬称略、以下同じ)

浜島 昭二	島田 隆道	鈴木 誠子	松本 昇
藤井 誠士	袴田 敏子	伊藤 正樹	笠原 尚志
酒井 秀雄	加藤 慎	野村 寿子	阿部 美由紀

・欠 席

後藤 貴浩	池野 昭子	相羽 良夫	戸田 一
-------	-------	-------	------

・事務局

経済建設部長、環境課長、課長補佐、ごみ減量推進係職員
(株)創建環境エンジニアーズより2名(豊明市一般廃棄物(ごみ)処理基本
計画策定業務受託業者)

○午前10時00分 事務局の司会により開会

事務局 定刻になりましたので、ただ今より豊明市環境審議会を開催します。
審議会に先立ちまして、経済建設部長よりご挨拶申し上げます。

経済建設部長 本日はお忙しい中、本審議会にご出席賜りありがとうございます。
また、日ごろより本市環境行政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
さて、今回の審議会では本市のごみ処理基本計画について、皆様にご審議
いただきます。ごみ処理行政は市民生活において一日も欠かすことができな
い重要な市民サービスです。
現在の計画は平成16年3月に策定され、今年度末で終了します。
今回はその計画に引き続き策定するもので、平成26年度から平成35年度
までの向こう10年間のごみ処理に関する計画を定めるものでございます。
よりよい計画となるよう皆様よりご意見賜りますようお願い致します。

事務局 本日は12名の委員の出席で、成立要件を満たしています。
審議会に先立ち、委員の交代のご報告を申しあげます。
愛知県尾張県民事務所 鎗谷 武様に代わり、酒井 秀雄様。
ホシザキ電機株式会社 林 澄子様に代わり、伊藤 正樹様に委員をお受けいた
だきました。よろしくお願ひいたします。

- 事務局 事務局の自己紹介を申し上げます。
— 事務局職員自己紹介 —
- 事務局 それでは、浜島議長へ議事進行をお願いいたします。
- 議長 それでは、議事次第に従って議事を進めます。
「1 議題（1）豊明市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）について」事務局より説明願います。
— 事務局資料により説明（論点1．課題の整理） —
- 議長 それでは、事務局より説明のありました概要資料6ページから9ページに記載ある「4．課題の整理」について、論点1のとおり「本市のごみ処理に係る現状と問題点についての整理は適当であるか。」について委員の皆様に見・質問を求めます。
- 委員 高齢化に対応した体制を整備していく必要があると思いますが、課題を整理する上でもう少し具体的に掘り下げてご説明いただきたいと思います。
- 事務局 高齢化対策としては、現行の計画において、自力でごみ出しが困難な市民へ収集支援を課題として挙げておりましたが、未実施の状態であるため、今後の課題として計画に記載し、検討していきます。
- 委員 検討ということですが、具体的にはどのような検討をされていますか。
- 事務局 将来的には必要に応じて戸別収集も検討していかなければならないと思います。これについては、社会福祉部門と協働して検討していきたいと思っております。
- 議長 行政への意見として、戸別収集にどの程度相談が寄せられているのでしょうか？
市民としては個人が特定されるようなごみの収集方法を嫌がる方もいると思いますので、積極的に取り組むかどうかの判断は難しいところです。
- 事務局 今のところ、ごみ出し困難な市民からの相談等はまったくないというわけではありませんが、多くは寄せられていない状況です。
- 委員 ごみを減らしていくために、組成調査等から分析して具体的に可燃ごみ・不燃ごみの中から何を資源化できるのか、現状を把握する必要があると思いますが、また、どのように分別促進を促進していくかが課題です。

- 事務局 ごみの分け方出し方を発行しており、PRを進めていきたいと思います。
- 委員 最終的には、いかに市民の方にごみの分別について理解して頂くかということになると思います。
- 議長 ごみの分別は一人ひとりの意識の問題なので、徹底しようとしてもなかなか難しいのが現状と思います。
個人的には、ITの普及に伴い市のホームページに出したいごみの名前を打ち込むと、どの分別区分にあてはまるかがパッと分かるようなシステムが出来ると便利ではないかと思っています。
また、分からないと燃えるごみか不燃ごみに出してしまっていますが、何を持ち込んでも手ぶらで帰れるようなリサイクルプラザ的施設は学習する場としても必要だと思います。
- 委員 組成調査結果では、燃えるごみの分別精度は良いように思いますが、まだまだ分別を促進していく必要があるとお考えですか？
- 事務局 本市は資源化率も高く、分別精度も良い状態と認識していますが、資源化可能なものもまだ含まれているため、可能な限りで資源化していきたいという考えです。
- 委員 古紙類でも、汚れているものは資源化不可能であるため、全ては無理だと思います。
- 議長 続いて、論点2について事務局より説明願います。
— 事務局資料により説明（基本計画） —
- 議長 資料中で3Rという表現について、抵抗はないでしょうか。Reduce、Reuse、Recycleの頭文字を取って3Rということに住民のどのくらいの方にお分かりいただけますでしょうか。先に説明をした方がよいのではないのでしょうか。
- 事務局 3RのRがどこからきているのかをお分かりいただけるように、アルファベットの表記を記載したいと思います。
- 委員 施策について、多くの項目がありますが、市民レベルでいうとシンプルにしていた方がわかりやすくいいと思います。
- 事務局 今後、パブリックコメントに提出しますが、概要資料ではわかりやすくシンプルな形を心掛けていきたいと思っています。

- 議 長 市民の取り組むべき施策が記載されていますが、押しつけのように感じられないでしょうか。
- 事務局 記載方法について検討していきます。
- 委 員 市民の取組を推進するためには、行政からのPRが重要になってくると思います。
- 委 員 市民の取組として、生ごみの堆肥化を促進するとありますが、行政からの普及・啓発手段はあるのですか。
- 事務局 生ごみ収集区域外の生ごみについて、堆肥化を推進するために補助を検討していきたいと思っております。
- 委 員 市内の街路樹の剪定枝や雑草についてはどのように処理されていますか。
- 事務局 業者による処理となっております。
- 委 員 堆肥化した方がいいと思うのですが、難しいのでしょうか？
- 議 長 将来的には検討の余地があると思いますが、莫大な費用がかかり、行政として取り組むのは難しいのが現状ではないでしょうか。
- 議 長 続いて、論点3について事務局より説明願います。
— 事務局資料により説明（目標の設定） —
- 委 員 東部知多クリーンセンター新焼却施設の整備はどのようなスケジュールとなっておりますか。
- 事務局 現在の予定では、平成27年度に着工して平成31年度に完成予定となっております。
- 委 員 どのような型式の炉にするかというのは、すでに決まっているのでしょうか。
- 事務局 炉の型式については既に決まっており、シャフト炉式ガス化溶融炉と聞いております。現在は事業方式の検討に入っております。
- 議 長 どのような施設ですか。
- 委 員 溶融炉ではメタルとスラグを資源化できます。

- 委員 将来人口の予測について、べき曲線は人口推計にあまり使われませんが、採用根拠をお教え下さい。
- 事務局 本来であれば上位計画である総合計画との整合性を考慮して将来人口を採用したほうがいいのですが、総合計画は来年度見直しに入るため新しい推計結果が無い状態です。このため、過去の実績から、一番傾向に近いべき曲線を採用しています。
人口問題研究所では、コーホート法というものを使用していますので、比較して検討していきたいと思います。
- 議長 では、続いて「2 その他」について、事務局より説明願います。
- 事務局 今回の議事録については、事務局の確認後、市ホームページにて公開することとします。
パブリックコメントについて、1月6日（月）から2月4日（火）まで実施します。このとき、3Rの説明、施策のシンプル化、人口推計の方法検討は事務局の方で検討精査した上で載せたいと思っております。
次の環境審議会は2月28日（金）10時から今回と同じ場所の政策審議室を予定しております。
- 議長 以上で本日の会議を終了します。

< 資 料 >

- ・次第（議事録の後に添付）
- ・論点について（議事録の後に添付）
- ・委員名簿（添付省略）
- ・資料「豊明市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）の概要資料」（添付省略）
- ・資料「豊明市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）」（添付省略）
- ・資料「豊明市ごみ処理基本計画（現行計画）」（添付省略）